

メディアの作り手に学ぶ

「発信力の時代」を生きる知恵

元 cross fm 取締役 メディアプロデューサー 富田剛史氏が語る

講師 元 cross fm 取締役 現 トミタプロデュース代表

メディアプロデューサー・メディア化アドバイザー 富田 剛史 氏



1964年生。2008年 経営破綻した福岡のラジオ局 cross fm の事業再生に取締役として参画。独自企画を次々とプロデュースし、2009年度から連続3期黒字化を達成。初めての仕事は1987年 創業期の第二電電（現 KDDI）で。携帯電話など誰も使っていなかった当時に、セルラー（現 au）の事業を悪戦苦闘しながら立上げた。ラジオの仕事は1993年以降。J-wave、FM 東京、FM 横浜、NACK5などで仕事。

ラジオ以外では、携帯 Web 初期の伝説サイトとなっている「一筆芸。」の創設プロデュースや、ローソン店内放送のメディア化に取り組む。

トミタプロデュース：<http://tomitaproduce.jp/>

日時

平成 24 年 **9 月 25 日** (火)

19:00 開始 (18:30 受付)

場所

古賀市商工会館

2階大会議室

対象：古賀市商工会会員 **先着順 60名** 参加費：**無料!**

いま、明治維新以来の変革期 だからこそ問われる「発信力・プロデュース力」とは？

講師

元 cross fm 取締役

トミタプロデュース代表

メディアプロデューサー・

メディア化アドバイザー

富田 剛史 氏

「メディアに取上げられるだけでなく、自らがメディアになることが重要です。それができる「環境」は整っているんですから。」と富田氏は語られます。

「プロデュース」とは、「オモシロイ!」と多くの人が思うことを生み出すこと。

今は、あらゆる分野で「発信力・プロデュース力」が必要な時代。重要なのは『魅力』=ひきつける力 を自分で持つことです。

「魅力」が弱いものを、いくら広報しても宣伝してもファンはつきません。逆に「魅力」があるものは、的確なターゲットに着実な形で広がって行きます。

「発信力の時代」を生きる知恵を手に入れませんか？

【講演会参加申込書】必要事項を記入し FAX してお申込みください!

お名前 (他 名) 事業所名 _____

ご住所 TEL: _____ FAX: _____

申込切 平成 24 年 **9 月 18 日** FAX:092-942-4062 古賀市商工会 行

